JA京都中央 2025年7月15日 No.764

営農ウィークリーNEWS

京都光華女子大学「京おくら」試食会に参加

JA 京都中央と京都光華女子大学短期大学部ライフデザイン学科では、産学連携の一環として 「京おくら」を使用したメニュー開発に取り組んでおり、7月4日(金)に関係者を集め、学生 が考案したメニューの試食会が開催されました。

「京おくら」を使用したどんぶりやピザ、スープなど全9品が提供され、参加者からは、非常 に好評でした。8月8日(金)に京都駅ポルタで開催されるマルシェにも学生が参加し、考案し たレシピの紹介とともに販売を行います。









一TAC information— 京おくら圃場巡回(西部地区)

6月24日に大原野の中心とした西部地区の京おくら圃場巡 回を行いました。高温で推移しているためどの圃場も生育が良 好でしたが、乾燥によるハダニの発生も確認されました。 例年より早い梅雨明けとなり高温の日々が続きます。 水不足が発生してきますので、頻繁な水やりを行いましょう。



作成者:党農販売課 佐藤聖仏

農作業中の熱中症を子防しましょう!!

農業者のみなさまへ

夏に向けて、農作業中に無中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

*農作業中の熱中症 *

- 毎年、約30名の方が農作業中の熱中症により死亡
- 死亡事故の約85%が7~8月に発生している一方で3~6月にも発生



*予防のポイント**

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通し のよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

瞬の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分 を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡 をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空間服や送 風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

農林水産省

出典:農林水産省